



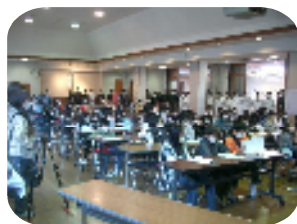
### 「南都留地域教育フォーラム」 開催



富士山が五合目まで白い帽子をかぶり秋も深まった 10月29日(木)、下吉田第二小学校を会場に山梨県南都留地域教育フォーラムが堀内茂富士吉田市長、今谷明都留文科大学長、折茂肇健康科学大学長を来賓に迎え、300名余の参加者が集まる中、盛会に行われました。「子どもたちの教育は地域全体で担う」をテーマに今年で12回を重ね、今年はず「光っこコンサート」で下吉田中学校のソーラン隊53名が下中ソーランを披露し、会場に熱気とエネルギーを吹き込んでくれました。全体会の後、幼保小部会「幼・保・小の接続」、小・中部会「子どもの心と体を見ずして育ちを考える」、中・高部会「開く高校・開く大学」、小中高児童生徒部会「人材や素材を活用し学びを考える」、行政・地域団体・学校部会「地域が子どもたちを育む」、特別支援教育部会「広がる特別支援」、PTA部会「地域とともに子どもたちを育むPTA活動」の各テーマで7分科会に分かれ、活発な討議が行われました。特別支援教育部会では都留文科大学森博俊教授、健康科学大学池田由紀江福祉心理学科長、ふじざくら支援学校小嶋加津美教諭によるシンポジウム形式で討議が行われ、学校と保護者と地域・行政団体の3者の連携により特別支援の広がりが進んでいる現状と今後の展望について話し合いがなされました。他の分科会でも先進的な取り組みや継続的成果が紹介され、参加者の皆さんは今後の活動に向け大きなおみやげを持ってフォーラムを後にしました。



### 第5回 科学の祭典 開催



11月15日(日)、都留高校(田中正樹校長)鶴聲ホールで「2009 科学の祭典 in 都留高 SSH」が行われました。当初9月実施を計画していましたが、担当する高校生の新型インフルエンザ<sup>®</sup>感染の影響でこの時期に延期されました。児童生徒72名の参加者を予定していましたが、小・中学校での感染や感染防止の対応もあり、当日は50名余の児童生徒が集まりました。全体会で田中校長先生と小笠原大月市教育長さんからこの事業によって科学への関心を更に持って欲しい旨の挨拶をいただいた後、「芳香剤を作ろう」(化学分野)、「歌にあわせておどるへび」(物理分野)、「ひつつき虫 見たり作ったり」(生物分野)の3グループに分かれて体験講座が実施されました。植物の種の維持の工夫を顕微鏡で見たり、高吸水性樹脂が膨らむ様子を観察したり、声の振動によってへびが動いたり、子どもたちは不思議を体験していました。後半は、物理・化学・生物・地学・数学の5分野、計14のブースに分かれた遊びの広場で、観察したり、作ったり、考えたり、高校生のお兄さんお姉さんとふれあいながら、科学の面白さを体験しました。子どもたちは体験の記憶と自分たちで作ったおみやげを持って明るい顔で学校を後にしました。



### 第5・6回 アスリート実技講習会 開催



10月31日(土)、第5回アスリート実技講習会が大月市営陸上競技場で行われました。インフルエンザ<sup>®</sup>感染予防や土曜学級とも重なり、小中学生50名余の参加となりました。まず、短距離のドリルをメインに基礎練習が行われた後、種目別に分かれて少人数で技術指導が行われました。天候も良く、子どもたちは明るく爽やかな笑顔で取り組んでいました。

また、11月7日(土)には、大月市営陸上競技場で第6回アスリート実技講習会が快晴の青空の下で開かれました。残念なことに新型インフルエンザ<sup>®</sup>の影響で幾つかの学校で休校や学級閉鎖となり、外出等の制限で、この日集まった児童生徒は30名余となりました。ただ、この日は都留文科大学陸上部の学生6名も指導者に加わり、いつもよりいねいな指導をすることができました。学生たちは、練習用具を使って、子どもたちとふれあいながら、5種目に分かれて得意分野で内容の濃い指導を行ってくれました。子どもたちは、大学生のはつらつとした走りや動きを目の当たりにして、新しい目標を発見したようでした。また、大学生にとっても子どもたちとのふれあいの中から、得る物があつたようです。



### 一日教育委員会 開催



11月11日(水)、児童生徒と語る一日教育委員会が大月東小学校で行われました。この会は県教育委員会と市教育委員会の教育委員の皆さんが児童の学習状況を把握し、今後の教育行政に活かすために毎年、県の4地域で行われているものです。はじめの会の後、5名の県教育委員の皆さんは4年生から6年生までの各教室で講話と児童との意見交換を行いました。各委員さんご自分の経験を踏まえて、世界の人たちとの交流の必要性、ボランティアの大切さ等、子供たちの現在と将来に向けて大切なこととお話してくださいました。子供たちは、普段の授業では聞けない体験談に質問したり、メモを取ったりしていました。教育委員の皆さんは、その後児童と給食をとりながら親睦を深め、小学校を後にしました。



## 市長さんと話す会、町長さんと語る会、 都留子ども議会 開催



がると感じた会になりました。

11月5日(木)、児童生徒連絡協議会主催の「市長さんと話す会」が行われ、富士吉田市内の小中高の児童生徒が富士吉田市民会館小ホールに集まりました。今年度は「心あたたまる街づくり」をテーマに各校から学校づくりの取り組み、街づくりの提案、堀内茂市長さんへのお願い等が話し合われました。会は子どもたちで運営され、積極的な意見発表と高校生からのアドバイスなどが続きました。子どもたちは、堀内茂富士吉田市長さんの誠実な話の中から、幅広い市民層全体の生活を豊かにするために日々活躍されていると感じ取っていました。各校で実践しているあいさつの励行やゴミ0運動などの毎日の小さな積み重ねが“おもてなしの心”に通じ、あたたまる街づくりにつな



まったのではないのでしょうか。当日は、新型インフルエンザの流行時期でもあったため、参加できない学校もありましたが、富士河口湖高校をはじめ、参加した学校の代表は真剣な眼差しで取り組み、有意義な時間となりました。

11月4日(水)、「町長さんと語る会」が富士河口湖町役場コンベンションホールで開催されました。富士河口湖地域の小中高の児童会・生徒会のリーダーが、渡邊凱保町長さんをはじめとする富士河口湖町の行政のリーダーと話し合うことにより、リーダーとしての資質を高め、よりよい学校づくり、町づくりを目指していく姿勢を培う目的で行われました。町長さんはお話の最後に、「私にとっての宝物は、皆さんです!」という言葉でまとめてくださいました。町長さんの仕事に対する姿勢や考え、河口湖町を愛する気持、さらには趣味や好きな食べ物まで伺うことができ、町長さんとの距離が縮



今後の地域の活動に積極的に関わっていかうとする子供たちの意識が伝わってきました。

11月12日(木)、都留市役所本会議場で都留子ども議会が開かれました。都留市内の13校の小・中学生、高校生の児童会生徒会の代表が集まり、本格的な会議場で市議会さなからの討論が行われました。まず、各校からの活動として、あいさつ運動や助け合い運動等の活発な取り組みの様子が紹介されました。議事は、中学生の議長により進行し、はじめに小林義光都留市長さんより、市政の考えや地域社会像が示されました。引き続き各校代表者より市政への質問がなされ、市民発電所(げんき君)の効果やゴミをなくす取り組みなど身の回りの質問や、災害対策・医師不足などの社会性のある質問もなされ、市当局から分かり易い答弁が行われました。大変、緊張感のある2時間の中から、

## 道徳教育実践発表会 開催



との報告がありました。今後さらに、人としての生き方を考え、よりよく行動していく児童生徒の育成をめざして、3校が連携し研究を深めていく方向性も示されました。

11月13日(金)、河口湖北岸3校(大石小学校(落合照美校長)、河口小学校(希代修校長)、河口湖北中学校(石川正彦校長))で「道徳教育実践研究事業」公開研究発表会が行われました。まず、それぞれの学校の各クラスで、郷土愛・勤労・正義・人間愛・自然愛等を主題とした研究授業が行われました。主題に応じた資料・ワークシートを活用し、地域の方をゲストティーチャーに招いて内容を深めるなどの工夫がなされ、子どもたちの心の成長に寄与していました。全体会では、同じ地域に暮らす、児童や生徒さらに地域の人が交流し連携を進めることで、子どもたちの心の教育がより一層深められたこと



## 保・幼・小連携教育研修会 開催



必要で、これを継続していくための努力をぜひ続けてほしいとの示唆をいただきました。

10月22日(木)、山梨県幼児教育振興事業の一環として大月市民会館で富士・東部地区「保・幼・小連携教育研修会」が行われ、地域の保育所、幼稚園、小学校の関係者100名余が参加しました。まず、小学校と保育所(園)の連携の取り組みと、5歳児の協同の活動についての研究発表が行われ、子どもたちの育ちには、集団の中での学びが欠くことのできないこと、さらに小学校との連携によって成果があがっていることが示されました。引き続き連携をキーワードに12のグループに分かれて意見交換が行われ、それぞれの地区での連携の様子や課題について、活発な話し合いになりました。最後に加藤繁美



### 「明日の風」掲示板 (北都留)

- ☆ 「一人一花 フォトライブラリー」開催中
- 期日:11月9日(月)~12月18日(金)
- 場所:北都留教育会館(大月市大月2-8-29)
- \* 各学校の花作りの写真を展示しています。

### 「富士の光」掲示板 (南都留)

- ☆ 第2回教育相談ネットワーク会議
- 期日:12月16日(木) 14:00~
- 場所:南都留合同庁舎 第4会議室
- ☆ 南都留支部特別支援教育研究連盟学習会
- 期日:1月28日(木) 15:00~
- 場所:ふじざくら支援学校

— 掲示板についての問い合わせ先 —

富士・東部教育事務所 地域教育支援スタッフ TEL 0554-45-7841 FAX 0554-45-7823